

## KIER 共同研究プロジェクト：ワークショップ「人口とマクロ経済」

開催日： 2019年12月14日(土)~15日(日)

開催場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館6階 626会議室

<https://www.titech.ac.jp/maps/#ookayama>

<https://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/ookayama.html>

(最寄り駅は東急大井町線・目黒線大岡山駅です。)

プログラム委員：大土井涼二(東京工業大学)、坂上智哉(熊本学園大学)、柴田章久(京都大学)、桃田朗(立命館大学)

## プログラム

12/14(土)

13:00-13:10 研究報告会開会 坂上 智哉(熊本学園大学)

**第1セッション** 座長 大土井 涼二(東京工業大学)

13:10-14:30 “Behavioral law of one price deviation? Another solution to the purchasing power parity puzzle”

報告者 新谷 元嗣(東京大学)

14:40-16:00 “Family decision of investment in human capital and migration in a model of spatial agglomeration”

報告者 近藤 広紀(上智大学)

16:10-17:30 “Aggregate demand shortage in a labor market frictions model”

報告者 橋本 賢一(神戸大学)

以降、懇親会

12/15(日)

**第2セッション** 座長 田畑 顕(関西学院大学)

9:30-10:50 “年金負担の世代間格差の是正と経済成長”

報告者 坂上 智哉・谷川 琴乃(熊本学園大学)

11:00-12:20 “世代間資産移転税制と贈与行動-2015年相続税増税に対する家計の反応-”

報告者 濱秋 純哉(法政大学)

12:20-12:30 研究報告会閉会 桃田 朗(立命館大学)

共催

- ・京都大学経済研究所共同利用・共同研究拠点プロジェクト「人口と経済成長」(代表：坂上智哉)
- ・科学研究費補助金 基盤研究(C) 「国際貿易に着目した金融ショックの国際波及に関する理論的・定量的分析」(課題番号：19K01646) (代表：大土井涼二)

## 東京工業大学 西9号館までのアクセスについて

(※) 西9号館建物入口の自動ドアは施錠されていますので、手動ドアを使って建物にお入りください。

(※) 建物入口は下に示す2箇所があり、どちらの手動ドアからでも入れます。

(※) 会場の626会議室は建物の6階にあります。各入口から入ってすぐのエレベーターで6階までお越しください。

